

えし

# とも子助産院



助産師 伊藤 朋子  
〒981-3124  
仙台市泉区野村字野村95-6  
TEL 022-772-5960  
メール tomo@tomo-j.jp

## ニュースレター

## 2021年1月発行



### 2021年 平和で穏やかな年となりますように。

とも子助産院、開院20周年。アドバンス助産師5年目の更新もなんとかできました。集まれない、触れ合えない、語り会えない、ないないづくしの2020年。みんなが、自粛とガマン、工夫の日々。ZOOM会議やオンライン研修会など、いまだにオタオタすることも多いけれど、グループビデオ通話での食事会や、ベリーダンスのリモートレッスンなど、最近は結構楽しく気に入っています。助産院のコーラスグループ「トモムジカ」は、換気しながらリコーダーアンサンブルの練習。大好きな歌が歌えないのは悲しいけれど、器楽演奏もいいものです。

多くの方々のご尽力により、メリーレディースクリニック 院長 國井周太郎先生が、新嘱託医を引き受けてくださいました。一時休止していた助産院の分娩取り扱いも、2021年6月予定の妊婦さん分より、受け付けを再開しています。

産後ケア事業が、仙台市に続き富谷市でも開始になりました。里帰りできなくなったママたちの実家代わりに、多くのご利用がありました。これまではベテラン経産婦さんや、元気もりもり妊婦さんが集まる助産院でしたが、産後ケアでは、双子ちゃんや、帝王切開後の産婦さん、緊張感いっぱいの初産カップルなど、病院での出産後においでになる、これまでとは違ったママたちとの出会いがありました。スタッフ一同、「お母さんたちを1分でも多く休ませたい！滋養ある食事を！」と頑張りました。同じ宮城にいるママと赤ちゃんなのに、住民票のありかによって、受けられる助成が異なります。全国一律にしてほしいものです。



スタッフがお祝いしてくれました



**疫病退散！**

**マスクなしで集まり、ワイワイとおしゃべりできる日が早く戻りますように。  
穏やかに平和に過ごせますように。  
アフターコロナの時代がよきものとなりますように。**

**感謝！**



札幌の円山動物園で、オランウータンの親子に会いました。離乳の時期なのか、ママは、赤ちゃんウータンが危なっかしく遊んでいるのを目で追いつつ、自分のおっぱいを、チュチュと吸ってお手入れ。まさしくセルフケア。ず〜っと見ていたい楽しい光景でした。

# 2020年のできごと

## 2月

仙台市泉区・富谷市で配布されている情報誌「とみいず!」。3月号の巻頭特集でもとも子助産院を取り上げていただきました。「震災乗り越え 節目の20年」と題して、温かい目線でしっかり取材していただき感謝です。

こちらからバックナンバーのPDFをご覧ください。



## 5月

助産院前の歩道完成！徒歩で来院するママとお子さんも、安全に来れるようになりました。うれしいです。



国際助産師の日ポスターに採用していただきました。

産後ケア、2週間健診をマンガで紹介シリーズ好評です♪  
ホームページからご覧ください。  
「助産雑誌」1月号でも産後ケアについて寄稿しています。



## 6月、9月、11月

スタジオアリスマタニティセミナー 感染症対策をしつつ、対面でお話できる機会はやはりいいですね。



## 10月

JICA 青年研修事業の母子保健に関する講義の撮影が行われました。助産院でおこなうフリースタイル出産のパターンや、新生児蘇生研修の様子を撮影し、英語吹き替えの映像教材として各国に伝えられます。



### 毛糸のおっぱいプロジェクト

震災からまもなく10年。皆様のご支援のおかげでまだまだ事業継続中！感謝！



LINE 公式アカウントの勉強会開催。

お友達登録をお願いします。→

インスタは

tomo0227725960

今日の助産院ごはんの紹介などの～んびり運用中です

